



タイトルは只今募集中！

飯野ひかり幼稚園には広大な裏山があります。今までは、子どもたちのハイキングコースとして活用していましたが、園庭工事も重なり、戸外での遊び場が少なくなってきました。そこで、裏山をふんだんに活用しようと計画を立て、昨年4月にお父さんボランティアPAPASUN SMILEを発足。保護者の皆様にご協力いただきながら基地・遊具作り、遊び場の空間作りに取り組んできました。発足からまもなく10ヶ月。初めは、木が生い茂っていた山もベースとなる基地ができ、空間ができ…と環境が少しずつ出来上がってきました。これも保護者の皆様のご協力のおかげと感謝しております。ありがとうございます。さて、最近はお山で遊ぶ機会が増え子どもたちもお山の中で自分たちで遊びを見つけ夢中になって遊び込む姿が見られます。

《なぜ、今自然の中での保育なのか》それは…《子どもが遊び込むのに最適な環境だからです！》

子どもたちは、遊びを通して様々なことを学びます。子どもにとっての遊びとは何か…。

自然の中に身を置くことで、子どもたちは想像力や思考力を存分に発揮し、本来持っている感性や能力を豊かに育てていきます。自然は、その能力を引き出す環境なのです。

楽しい！！

↓
自分のすべての力を発揮して
時間も忘れて遊び込みます。

遊び込む体験

自己肯定感であったり、人への信頼感
であったり、ものの性質の気づきであっ
たり、体力であったりを育てていくの
です。

森は…子どもが遊び込みやすい様々な特性を備えています！

《安心感・やすらぎ》

自然の中に入ると、すーっと心が安らぐ経験をしたことがあるのではないのでしょうか、自然に包み込まれることで、子どもたちは安心して、園生活を送っていくことができます。



泥んこ遊びで泥にどっぷりとつかりこむことで安心したり、森の中で何か心がゆったりするような体験を通して、安心感や安らぎを感じ、園生活を送っていく上で大切な土壌となっていくのです。

《様々な感覚を通した原体験》

幼児期は、豊かな感性を働かせて身近な自然に関わっていくことが大事な時期です。幼児期の五感を通した体験は「原体験」とも呼ばれ、長く記憶に残るふるさとのような体験となります。



たくさんの感覚を働かせ様々な体験ができるのも森の特徴です。

心動かされる「ときどき・わくわく・恐れ」などの感情体験を通して、「どうなっているんだろう」という物事への興味関心や「やってみよう」とする意欲が高まってきます。やりたいことに向かっていく力を発揮する生活を生み出していきます。

《負の体験も含む多様な感情体験》

自然の中でいろいろな感覚を働かせて遊ぶことを通して、子どもたちは様々な感情体験をします。楽しさや面白さを感じるのは当然ですが、自然の中の保育においては、恐れや危険などの一見負の感情も体験します。



負の体験も含む多様な感情体験を通して、子どもたちは周りの世界に対して関わって行こうとする意欲や興味が関心が高まっていき、豊かな活動が生まれるのです。

《挑戦的な遊び・身のこなし》

森という環境は子どもたちの挑戦する気持ちを引き出し、そこから様々な遊びが生まれます。子どもたちはスリルや爽快感を感じながら、自分の身体の色すべてを用いて新しいことに挑戦していきます。その中で、体力や身のこなしが育っていきます。



子どもたちは、木登りや崖登り、ターザンブランコなど危険を伴うスリルのある遊びが大好きです。そこを危ないからと手を出したくなりますが、実は子どもたちは慎重で、自分のできることをよく知っているのです。「怖いけどやってみたい」という気持ちをふくらませて、自分の持っている力を発揮しようとしていくのです。

《見立て・表現・ファンタジーの世界》

森の中には、何にでも見立てることができる自然物が豊かに存在しています。子どもたちは、自然物を見立てたり、イメージを働かせたり、ものごとの美しさなどを感じたりしながら、それを自分なりに表現し、想像力をふくらませ自分たちの遊びの世界を創造していくのです。



森に入ると既成の遊具がありません。そこで子どもたちは、木ぎれや葉っぱ、枝や石などの自然物を様々なものに見立てて遊び始めます。その想像力は素晴らしいものです。

《友達との協働・協力》

森の中では、子どもたち同士が一緒に何かをしたり、助け合ったりすることが格段に増えます。友だちと一緒に遊ぶ楽しさを感じたり、一体感を感じたりしていきそこから協働や協力する体験をしていきます。



森の中では、子どもたち同士が協力し合う場面が多く見られます。まつぼっくりが欲しいけど取れない年少さんを見て、年長さんが木の棒を使って取ってあげたり、大きな石を動かしたい！という場面では、自然に考えを出し合いながら、力を合わせたりと協働性が育っていきます。

飯野ひかり幼稚園では、広大な裏山を使った自然遊びを取り入れ、その中でもお話を聞きよく考える。自分で出来ることは自分で。などの部分も大切に子どもたちの生きる力を育てていきたいと思ひます。